



ハードウェア リファレンス ガイド

HP Thin Client

© Copyright 2015 Hewlett-Packard
Development Company, L.P. ここに記載され
ている情報の内容は、将来予告なしに変更
されることがあります。

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft
Corporation およびその関連会社の米国およ
びその他の国における商標または登録商標
です。


HP 製品およびサービスに対する保証は、当
該製品およびサービスに付属の保証規定に
明示的に記載されているものに限られま
す。本書のいかなる内容も、当該保証に新
たに保証を追加するものではありません。
本書に記載されている製品情報は、日本国
内で販売されていないものも含まれてい
る場合があります。本書の内容につきましては
万全を期しておりますが、本書の技術的
あるいは校正上の誤り、省略に対して責任
を負いかねますのでご了承ください。


本書には、著作権によって保護された所有
権に関する情報が掲載されています。本書
のいかなる部分も、Hewlett-Packard
Company の書面による承諾なしに複写、複
製、あるいは他言語へ翻訳することはでき
ません。


初版：2015年7月

製品番号：806117-291

このガイドについて

 **警告！** その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こすおそれがあるという警告事項を表します。

 **注意：** その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こすおそれがあるという注意事項を表します。

 **注記：** 重要な補足情報です。

目次


1 製品の特長	1
フロントパネルの各部	2
リアパネルの各部	3
ゴム製の脚の取り外し	4
シリアル番号の記載位置	4
2 設置	5
警告および注意	5
電源コードの接続	6
セキュリティ	6
Thin Client のセキュリティ保護	6
Thin Client の取り付けおよび設置方法	7
HP クイック リリース	7
推奨されている取り付け方法	9
推奨される設置方法	11
推奨されていない設置方法	12
Thin Client の手入れ	13
3 ハードウェアの交換	14
警告および注意	14
アクセスパネルの取り外しおよび取り付けなおし	15
アクセスパネルの取り外し	15
アクセスパネルの取り付けなおし	16
内部部品の位置	17
USB 3.0 フラッシュドライブの取り外しおよび取り付け	18
USB 3.0 フラッシュドライブの取り外し	18
USB 3.0 フラッシュドライブの取り付け	20
電池の交換	21
付録 A 仕様	23

付録 B 静電気対策	24
静電気による損傷の防止	24
アース（接地）の方法	24
付録 C 運搬時の注意	25
運搬時の注意	25
修理サービスについての重要な情報	25
付録 D ユーザー サポート	26
サポートされている支援技術	26
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	26
索引	27

1 製品の特長

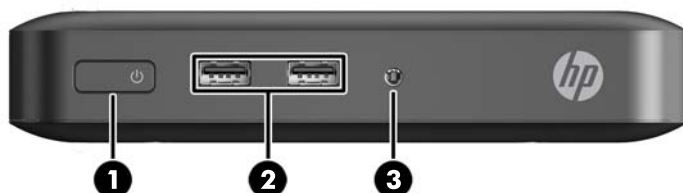
このガイドでは、Thin Client の機能について説明します。搭載されているハードウェアおよびインストールされているソフトウェアの一覧については、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/go/quickspecs/>（英語サイト）にアクセスして、該当する Thin Client モデルを検索してください。




Thin Client ではさまざまなオプションを使用できます。使用可能なオプションについては、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/> にアクセスして、該当する Thin Client モデルを検索してください。

 **注記：** お使いのモデルのコンピューターの外観は、以降のページで示す図と異なる場合があります。

フロントパネルの各部

詳しくは、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/go/quickspecs/>（英語サイト）にアクセスして、該当する Thin Client モデルを検索し、モデル別の情報を参照してください。

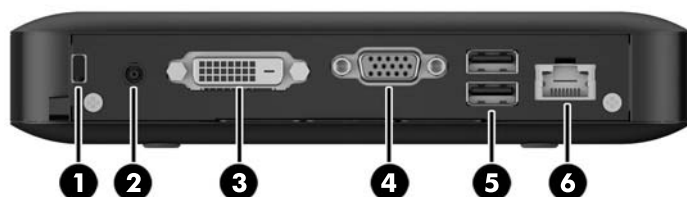








(1)		電源ボタン	(3)		ヘッドセットコネクタ このコネクタは、オーディオ出力（スピーカーおよびヘッドフォン）またはヘッドセット（ヘッドフォンおよびマイク付）に対応しています
(2)		高速 USB（Universal Serial Bus） 2.0 ポート（*2）			

注記：この Thin Client には内蔵の PC スピーカーはありません。オーディオを出力するには、外付けスピーカーデバイスが必要です。

リアパネルの各部

詳しくは、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/go/quickspecs/>（英語サイト）にアクセスして、該当する Thin Client モデルを検索し、モデル別の情報を参照してください。



(1)		セキュリティ ロック ケーブル 用スロット	(4)		VGA コネクタ
(2)		電源コネクタ	(5)		高速 USB (Universal Serial Bus) 2.0 ポート (×2) これらのポートは、通常はマウス およびキーボードの接続に使用 されます
(3)		DVI-D コネクタ	(6)		Ethernet RJ-45 コネクタ

注記： DVI-D および VGA を使用したデュアルディスプレイ構成をサポートするオペレーティングシステムは、HP ThinPro および HP Smart Zero です。Windows Embedded Standard 7 オペレーティングシステムをお使いの場合は、シングルディスプレイ構成がサポートされます。

ゴム製の脚の取り外し

Thin Client にはゴム製の脚が付属しています。ゴム製の脚を取り付けることによって、本体を安全に設置できます。

△注意：ゴム製の脚を取り付けないまま Thin Client を横置きで使用すると、Thin Client が滑って装置が損傷するおそれがあります。

ゴム製の脚は、必要に応じて取り外すことができます。



シリアル番号の記載位置

Thin Client の表面には、下の図に示す位置に固有のシリアル番号ラベルが貼付されています。HP のサポート窓口にお問い合わせになるときは、これらの番号をお手元に用意しておいてください。



2 設置

警告および注意

アップグレードを行う前に、このガイドに記載されている、該当する手順、注意、および警告を必ずよくお読みください。

⚠ 警告！ 感電、火傷、火災などによる怪我または装置の損傷の危険がありますので、以下の点に注意してください。

- 電源コードを電源コンセントから抜き、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。
- 電話回線のモジュラー ジャックを本体のリアパネルのネットワーク コネクタ (NIC) に接続しないでください。
- 必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。アース端子は、製品を安全に使用するために欠かせないものです。
- 電源コードは、製品の近くの手が届きやすい場所にあるアース (接地) された電源コンセントに差し込んでください。

操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。正しい作業環境の整え方や、作業をするときの姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しており、さらに、重要な電氣的/物理的安全基準についての情報も提供しています。『快適に使用していただくために』は、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/ergo/> (英語サイト) から[日本語]を選択することで表示できます。

⚠ 警告！ 内部には通電する部品が含まれています。

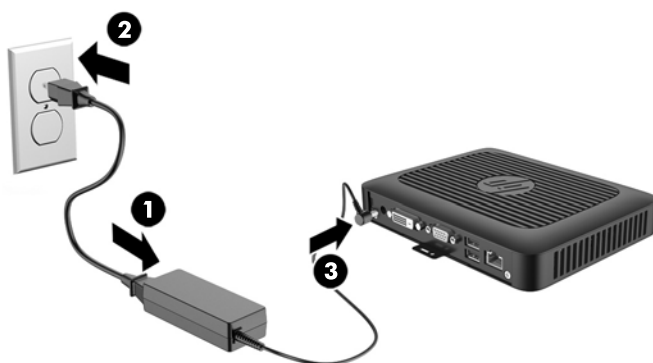
- カバーやパネル等を取り外す前に、電源コードをコンセントから抜き、装置への外部電源の供給を遮断してください。
- 装置を再び外部電源に接続する前に、取り外したカバーやパネル等を元の位置にしっかりと取り付けなおしてください。

⚠ 注意： 静電気の放電によって、Thin Client やオプションの電子部品が破損することがあります。作業を始める前に、アースされた金属面に触れるなどして、身体にたまった静電気を放電してください。詳しくは、[24 ページの静電気による損傷の防止](#)を参照してください。

Thin Client が電源コンセントに接続されていると、電源が入っていてもシステム ボードには常に電気が流れています。感電や内部部品の損傷を防ぐため、Thin Client のカバーを開ける場合は、電源を切るだけでなく、必ず事前に電源コードをコンセントから抜いてください。

電源コードの接続

1. 電源コードのメス型コネクタを電源用アダプターに差し込みます (1)。



2. その電源コードのもう一方の端を電源コンセントにつなぎます (2)。
3. 電源コードの丸い端子を Thin Client の背面の電源コネクタに差し込みます (3)。

セキュリティ

Thin Client のセキュリティ保護

この Thin Client はセキュリティ ロック ケーブルを取り付けられるよう設計されています。セキュリティ ロック ケーブルによって、Thin Client が不正に移動されることを防止できます。このオプション製品の購入については、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/> にアクセスし、該当の Thin Client モデルを検索してください。


1. 背面パネルのセキュリティ ロック ケーブル用スロットを確認します。
2. ロック ケーブルを差し込み、ロック ケーブルの鍵でロックします。



Thin Client の取り付けおよび設置方法

HP クイック リリース

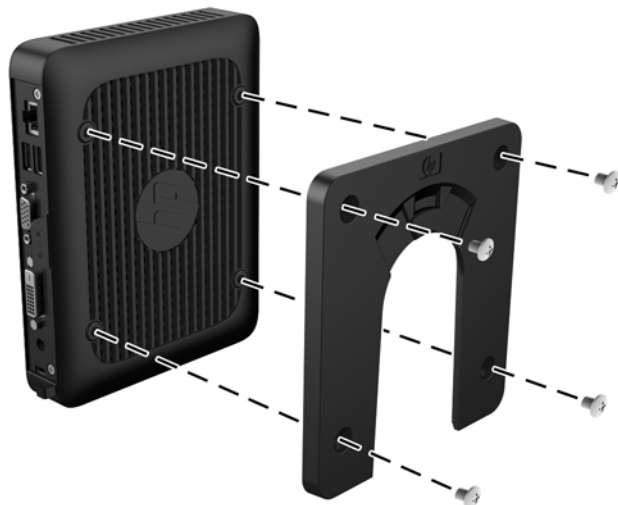
この Thin Client 本体の底面には、4つの取り付け穴があります。これらの取り付け穴は、フラットパネルモニター、薄型ディスプレイ、薄型テレビなどの薄型ディスプレイ（FD）用の業界標準の取り付けインターフェイスを規定する、VESA（Video Electronics Standards Association）規格に適合しています。HP クイック リリースを VESA 準拠の取り付け穴に接続すると、Thin Client をさまざまな向きで取り付けることができます。

 **注記**：HP クイック リリースを Thin Client に取り付ける場合は、HP クイック リリースキットに付属している長さ 10 mm のネジを使用します。

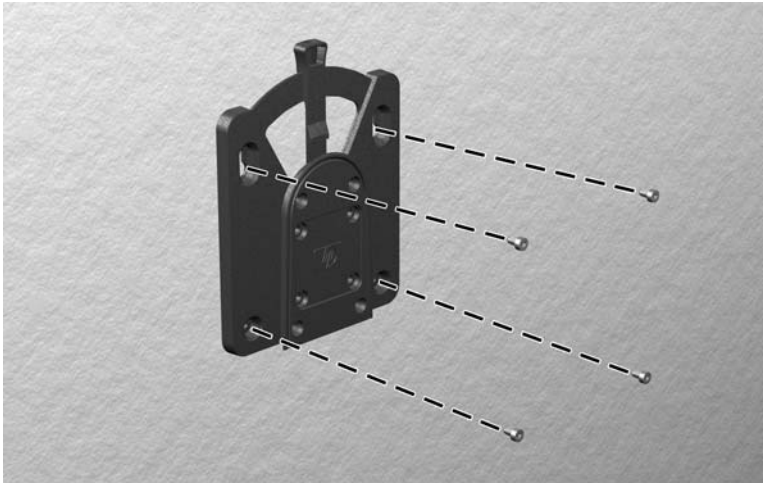


HP クイック リリースを使用するには、以下の操作を行います。

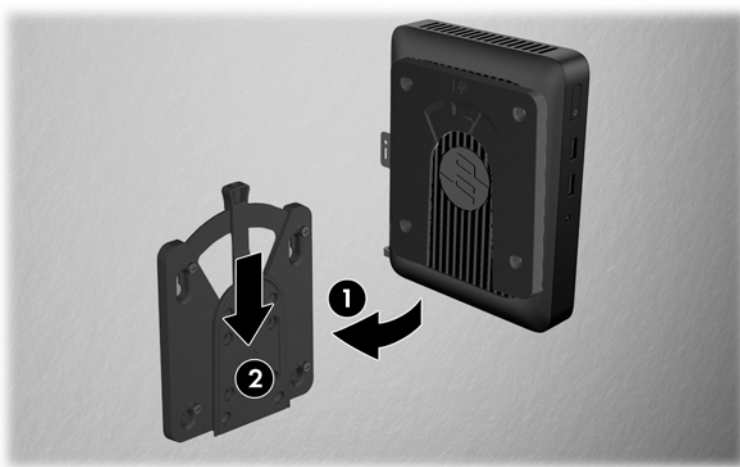
1. 取り付け器具のキットに付属している長さ 10 mm のネジを 4 つ使用して、以下の図のように HP クイック リリースの一方を Thin Client に取り付けます。



2. 取り付け器具のキットに付属しているネジを4つ使用して、HP クイック リリースのもう一方を、Thin Client の設置先デバイスに取り付けます。リリースレバーが上向きになっていることを確認してください。



3. Thin Client の取り付け器具を、設置先の取り付け器具に向けて (1) 上から差し込みます (2)。正しく固定されるとカチッという音がします。



△ 注意：HP クイック リリースが正しく機能し、すべてのコンポーネントが確実に固定されるようにするために、設置先の取り付け器具にあるリリースレバーと、Thin Client 側の取り付け器具にある丸みを帯びた開口部の両方が上向きになっていることを確認してください。

📖 注記：接続されると、HP クイック リリースは所定の位置に自動的に固定されます。Thin Client を取り外すには、レバーを片側にスライドさせるだけで済みます。

推奨されている取り付け方法

以下に推奨されている取り付け方法の例を図で示します。

- モニターの背面 :



- 壁掛け :



- 机の下：



推奨される設置方法

- HP では、Thin Client を横置きにすることを推奨しています。

△ 注意：Thin Client が正しく機能するためには、HP で推奨されている方法で設置する必要があります。



△ 注意：Thin Client をモニター スタンドや壁面などに取り付けない場合、推奨される設置方法は横置きのみです。

- Thin Client は、2.5 cm 以上の空間を確保して、モニター スタンドの下に置くことができます。



- Thin Client は、別売の HP Integrated Work Center 内に置くことができます。



推奨されていない設置方法

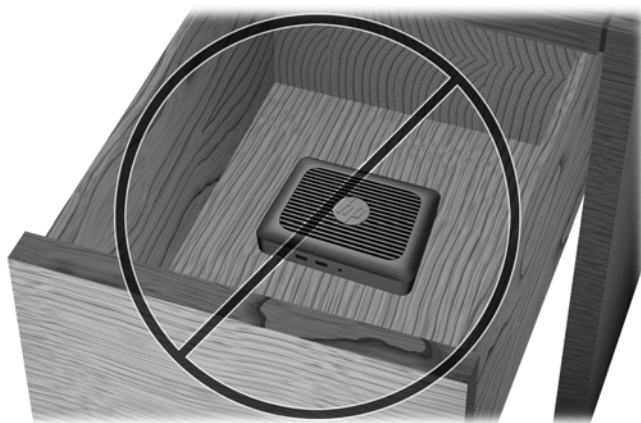
HP では、Thin Client の以下の設置方法を推奨していません。

△ 注意：推奨されていない方法で Thin Client を設置すると、操作に失敗したり、デバイスに損傷を与えたりする場合があります。

動作温度を維持するために、Thin Client は適切な通気が必要です。通気孔をふさがないでください。

Thin Client を引き出しやその他の密閉された空間に置かないでください。Thin Client の上にモニターなどを置かないでください。Thin Client を壁とモニターの間に設置しないでください。動作温度を維持するために、Thin Client には適切な通気が必要です。

- 机の引き出しの中：



- Thin Client の上にモニターを置く :



Thin Client の手入れ

Thin Client の適切な手入れの方法については、以下を参照してください。

- Thin Client の外部パネルを取り外した状態で使用しないでください。
- Thin Client を湿度の高い所や、直射日光の当たる場所、または極端に温度が高い場所や低い場所には置かないでください。Thin Client の推奨される温度範囲および湿度範囲について詳しくは、[23 ページの「仕様」](#)を参照してください。
- Thin Client 本体やキーボードに液体をこぼさないでください。
- Thin Client やモニターの外側、およびキーボードの表面が汚れたら、まず電源を切り、水で軽く湿らせた柔らかい布で汚れを落とした後、糸くずの出ない柔らかい布で拭いて乾かしてください。洗剤などを使用すると、変色や変質の原因となります。

3 ハードウェアの交換

警告および注意

アップグレードを行う前に、このガイドに記載されている、該当する手順、注意、および警告を必ずよくお読みください。

⚠ 警告！ 感電、火傷、火災などによる怪我または装置の損傷の危険がありますので、以下の点に注意してください。

- 電源コードを電源コンセントから抜き、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。
- 電話回線のモジュラー ジャックを本体のリアパネルのネットワーク コネクタ (NIC) に接続しないでください。
- 必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。アース端子は、製品を安全に使用するために欠かせないものです。
- 電源コードは、製品の近くの手が届きやすい場所にあるアース (接地) された電源コンセントに差し込んでください。

操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。正しい作業環境の整え方や、作業をするときの姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しており、さらに、重要な電氣的/物理的安全基準についての情報も提供しています。『快適に使用していただくために』は、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/ergo/> (英語サイト) から[日本語]を選択することで表示できます。

⚠ 警告！ 内部には通電する部品が含まれています。

- カバーやパネル等を取り外す前に、電源コードをコンセントから抜き、装置への外部電源の供給を遮断してください。
- 装置を再び外部電源に接続する前に、取り外したカバーやパネル等を元の位置にしっかりと取り付けなおしてください。

⚠ 注意： 静電気の放電によって、Thin Client やオプションの電子部品が破損することがあります。作業を始める前に、アースされた金属面に触れるなどして、身体にたまった静電気を放電してください。詳しくは、[24 ページの静電気による損傷の防止](#)を参照してください。

Thin Client が電源コンセントに接続されていると、電源が入ってなくてもシステム ボードには常に電気が流れています。感電や内部部品の損傷を防ぐため、Thin Client のカバーを開ける場合は、電源を切るだけでなく、必ず事前に電源コードをコンセントから抜いてください。

アクセスパネルの取り外しおよび取り付けなおし

アクセスパネルの取り外し

⚠ 警告！ 感電、火傷、火災などによる怪我または装置の損傷の危険がありますので、必ずアクセスパネルを取り付けた状態で Thin Client を使用してください。アクセスパネルには、安全性を高める役割があるだけでなく、重要な手順や識別情報が記載されている場合があります。アクセスパネルが取り付けられていないと、そのような手順や情報を確認できなくなります。この Thin Client で使用するために HP が提供しているアクセスパネル以外のパネルは、絶対に使用しないでください。

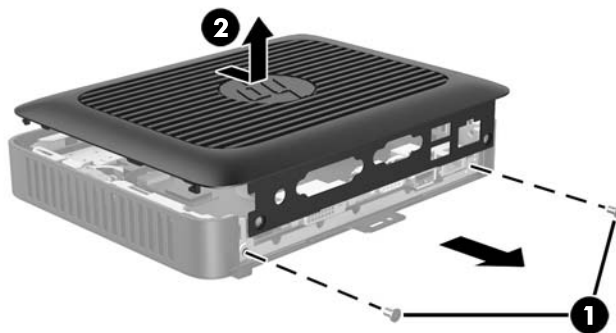
アクセスパネルを取り外す前に、Thin Client の電源がオフになっていて、電源コードをコンセントから抜いてあることを確認してください。

アクセスパネルを取り外すには、以下の操作を行います。

1. Thin Client が開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュドライブなどのすべてのリムーバブルメディアを Thin Client から取り出します。
3. オペレーティングシステムを適切な手順でシャットダウンして Thin Client の電源を切ってから、外付けデバイスの電源もすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

⚠ 注意： システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システムボードには常に電気が流れています。感電や Thin Client の内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

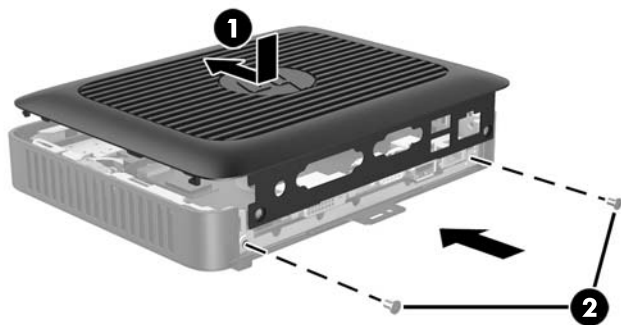
5. 右側面を上にして、本体を水平にして安定した場所に置きます。
6. 背面 I/O パネルの 2 本のネジを取り外します (1)。
7. アクセスパネルをシャーシの背面に向けて約 6 mm スライドさせ、パネルを持ち上げて Thin Client から取り外します (2)。



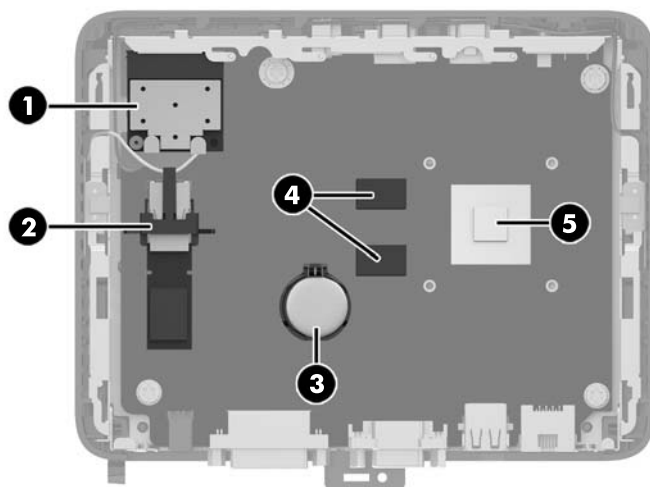
アクセスパネルの取り付けなおし

アクセスパネルを取り付けなおすには、以下の操作を行います。

1. アクセスパネルの両側にあるタブをシャーシのスロットに合わせます。アクセスパネルをシャーシの上（シャーシの端から約 6 mm 内側の位置）に置き、パネルが固定されるまでシャーシの前面に向けてスライドさせます（1）。
2. 2つのネジを背面 I/O パネルの両端に取り付けて、アクセスパネルを固定します（2）。



内部部品の位置



1	無線 LAN モジュール用の PCIe ミニカード	4	512 MB SDRAM メモリ チップ
<p>この Thin Client では、4 つの 512 MB SDRAM メモリ チップがはんだでシステム ボードに固定されています。この面に 2 つあり、その真下の反対側の面にもう 2 つあります</p>			
2	モジュールが取り付けられた USB 3.0 モジュールホルダー	5	SOC (System on a Chip)
<p>SOC はシステム ボードにはんだで固定されています</p>			
3	電池		

USB 3.0 フラッシュ ドライブの取り外しおよび取り付け

交換のため Thin Client を HP に送付する前に、USB 3.0 フラッシュ ドライブを取り外して保管しておくこともできます。

USB 3.0 フラッシュ ドライブの取り外し

⚠ 警告！ アクセス パネルを取り外す前に、Thin Client の電源がオフになっていて、電源コードをコンセントから抜いてあることを確認してください。

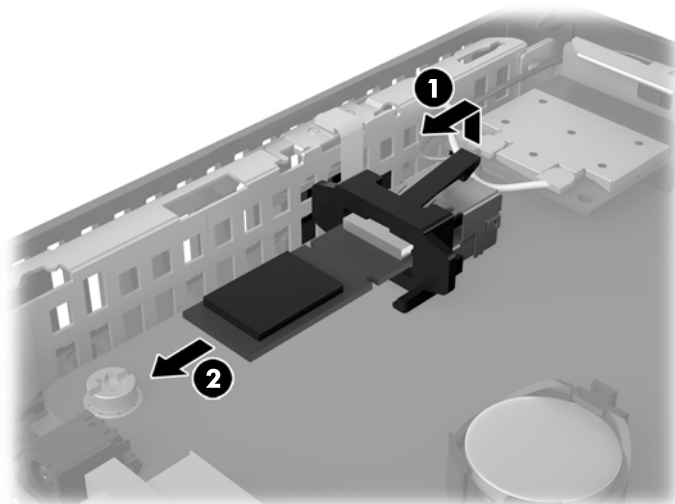
USB 3.0 フラッシュ ドライブを取り外すには、以下の操作を行います。

1. Thin Client が開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュ ドライブなどのすべてのリムーバブル メディアを Thin Client から取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンして Thin Client の電源を切ってから、外付けデバイスの電源もすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

⚠ 注意： システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電や Thin Client の内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

5. Thin Client を右側面を上にして置きます。
6. Thin Client のアクセス パネルを取り外します。 [15 ページのアクセス パネルの取り外し](#) を参照してください。
7. システム ボード上の USB 3.0 フラッシュ ドライブの位置を確認します。
8. USB ホルダーを持ち上げて、USB 3.0 フラッシュ ドライブの方向に押します (1)。

9. フラッシュドライブをソケットから慎重に引き出します (2)。



戻ってきた Thin Client に取り付けるときまで、USB 3.0 フラッシュドライブを大切に保管してください。

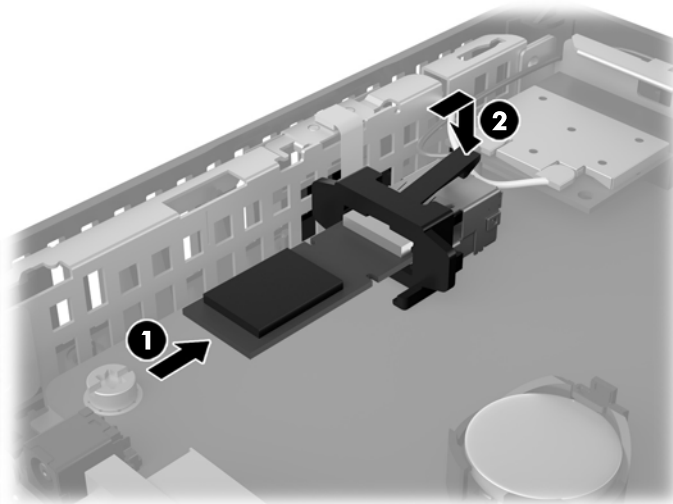
10. アクセスパネルを元の位置にしっかりと取り付けなおします。[16 ページのアクセスパネルの取り付けなおし](#)を参照してください。

USB 3.0 フラッシュ ドライブの取り付け

⚠ 警告! アクセスパネルを取り外す前に、Thin Client の電源がオフになっていて、電源コードをコンセントから抜いてあることを確認してください。

USB 3.0 フラッシュ ドライブを取り付けるには、以下の操作を行います。

1. Thin Client を右側面を上にして置きます。
2. Thin Client のアクセスパネルを取り外します。[15 ページのアクセスパネルの取り外し](#)を参照してください。
3. システム ボード上の USB 3.0 フラッシュ ドライブホルダーの位置を確認します。
4. USB ホルダーを持ち上げて前方向に押し、USB ソケットが見えるようにします。
5. USB 3.0 フラッシュ ドライブを、USB ソケットの中までしっかりとスライドさせます (1)。
6. USB ホルダーを押し戻して下に押し (2)、USB 3.0 フラッシュ ドライブを所定の位置にロックします。



7. アクセスパネルを元の位置にしっかりと取り付けなおします。[16 ページのアクセスパネルの取り付けなおし](#)を参照してください。

電池の交換

⚠ 警告！ アクセスパネルを取り外す前に、Thin Client の電源がオフになっていて、電源コードをコンセントから抜いてあることを確認してください。

電池の取り外しおよび交換を行うには、以下の操作を行います。

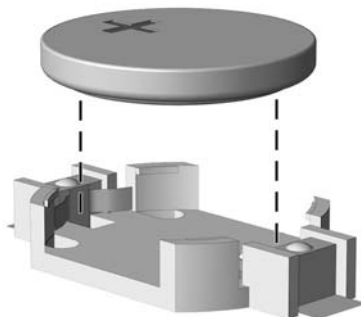
1. Thin Client が開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュドライブなどのすべてのリムーバブルメディアを Thin Client から取り出します。
3. オペレーティングシステムを適切な手順でシャットダウンして Thin Client の電源を切ってから、外付けデバイスの電源もすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

⚠ 注意： システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システムボードには常に電気が流れています。感電や Thin Client の内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

5. Thin Client のアクセスパネルを取り外します。[15 ページのアクセスパネルの取り外し](#)を参照してください。
6. システムボード上の電池および電池ホルダーの位置を確認します。
7. システムボード上の電池ホルダーの種類に応じて、以下の手順で電池を交換します。

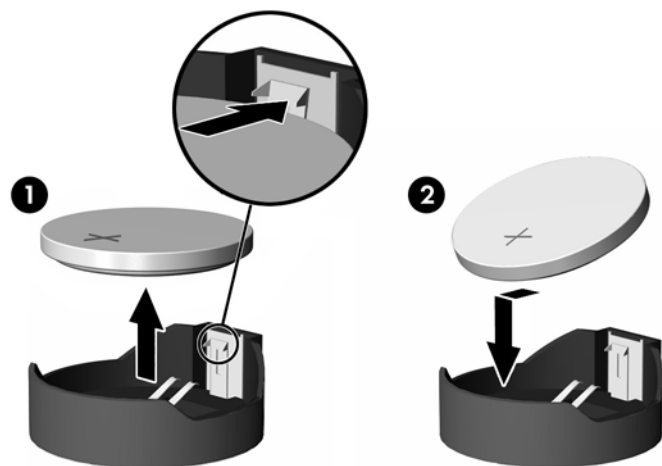
タイプ 1

- a. 電池をホルダーから持ち上げて外します。
- b. 交換する電池を、[+]と書かれている面を上にして正しい位置に装着します。電池は電池ホルダーによって自動的に正しい位置に固定されます。



タイプ 2

- a. 電池をホルダーから取り出すために、電池の一方の端の上にある留め金を押し上げます。電池が持ち上がったら、ホルダーから取り出します (1)。
- b. 新しい電池を装着するには、交換する電池を、[+]と書かれている面を上にしてホルダーにスライドさせて装着します。電池の一方の端が留め具の下に収まるまで、もう一方の端を押し下げます (2)。



8. アクセスパネルを元の位置にしっかりと取り付けなおします。 [16 ページのアクセスパネルの取り付けなおし](#)を参照してください。
9. Thin Client のスタンドを取り付けなおします。
10. 電源コードを接続しなおして、Thin Client の電源を入れます。
11. Thin Client のカバーまたはアクセスパネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスを、すべて取り付けなおします。

HP では、使用済みの電子機器や HP 製インクカートリッジのリサイクルを推奨しています。日本でのリサイクルプログラムについて詳しくは、<http://www.hp.com/jp/hardwarerecycle/> を参照してください。日本以外の国や地域の HP でのリサイクルプログラムについて詳しくは、<http://www.hp.com/recycle/> (英語サイト) を参照してください。



電池やバッテリーパックは家庭用ごみとして捨てないでください。公共の収集システムを利用するか、HP、HP 公認代理店またはその代理店にお返してください。



廢電池請回收

(台湾向け) The Taiwan EPA requires dry battery manufacturing or importing firms, in accordance with Article 15 or the Waste Disposal Act, to indicate the recovery marks on the batteries used in sales, giveaways, or promotions. Contact a qualified Taiwanese recycler for proper battery disposal.

A 仕様

寸法	
幅（側面から側面）	180 mm
高さ（上面から底面）	35 mm
奥行き（正面から背面）	140 mm
質量（概算）	
612 g	
温度範囲（ファンレスモデル）*	
動作時**（最大変化率は 10°C/時）	10 ~ 35°C
非動作時（最大変化率は 20°C/時）	-30 ~ 60°C
* 動作温度は、継続的に直射日光の当たらない環境で、海拔 3000 m まで 300 m ごとに 1.0°C 下がります。取り付けられたオプションの種類および数によって、上限が異なります。	
** HP クイック リリースを使用して Thin Client をフラットパネル モニターに取り付けている場合の動作温度範囲は 10 ~ 35°C です。	
相対湿度（結露せず）	
動作時（最高湿球温度は 28°C）	10 ~ 90%
非動作時（最高湿球温度は 38.7°C）	5 ~ 95%
動作保証高度（非加圧）	
動作時（最大変化率は 457 m/分）	3,048 m
非動作時（最大変化率は 457 m/分）	9,144 m
電源	
動作入力電圧範囲	100 ~ 240 V AC
定格周波数	50/60 Hz
電源出力（最大）	
45 W	
定格出力電流（最大）	
2.31 A	
出力電圧	
+19.5 V DC	

B 静電気対策

人間の指など、導電体からの静電気放電によって、システム ボードなどの静電気に弱いデバイスに損傷を与えることがあります。このような損傷によって、デバイスの耐用年数が短くなる場合があります。

静電気による損傷の防止

静電気による損傷を防ぐには、以下のことを守ってください。


- 運搬時や保管時は、静電気防止用のケースに入れ、手で直接触れることは避けます。
- 静電気に弱い部品は、静電気防止措置のなされている作業台に置くまでは、専用のケースに入れたままにしておきます。
- 部品をケースから取り出す前に、まずケースごとアース（接地）されている面に置きます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。
- 静電気に弱い部品に触れるときには、常に自分の身体に対して適切なアースを行います。

アース（接地）の方法

アース（接地）にはいくつかの方法があります。静電気に弱い部品を取り扱うときには、以下のうち1つ以上の方法でアースを行ってください。

- すでにアースされている Thin Client のシャーシにアースバンドをつなぎます。アースバンドは柔軟な帯状のもので、アースコード内の抵抗は、 $1\text{ M}\Omega \pm 10\%$ です。アースを正しく行うために、アースバンドを肌に密着させます。
- 立って作業する場合には、かかとやつま先にアースバンドを付けます。導電性または静電気拡散性の床の場合、両足にアースバンドを付けます。
- 磁気を帯びていない作業用具を使用します。
- 折りたたみ式の静電気防止マットが付いた、携帯式の作業用具もあります。

上記のような、適切にアースを行うための器具がない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。

 **注記：** 静電気について詳しくは、HP のサポート窓口にお問い合わせください。

C 運搬時の注意

運搬時の注意

Thin Client を運搬する場合は、以下のことを守ってください。

1. Thin Client と外部装置の電源を切ります。
2. 電源コンセントから電源コードを抜き取り、次に Thin Client から抜き取ります。
3. 外部装置の電源コードを電源コンセントから抜いてから、外部装置からも抜き取ります。
4. お買い上げのときに Thin Client が入っていた箱か、同等の箱に保護材を十分に詰め、Thin Client とキーボードやマウスなどの外部システム装置を入れて梱包します。

 **注記**：運搬中の環境条件については、[23 ページの「仕様」](#)を参照してください。

修理サービスについての重要な情報

修理または交換のため Thin Client を HP に送付する場合は、必ず事前に外付けオプションを取り外し、大切に保管しておいてください。

お客様からお送りいただいた装置そのものを修理して返却する対応を行っている国では、修理後の装置に、お送りいただいたときの内蔵メモリやフラッシュ モジュールを搭載して返却するよう HP は最大限の努力をしております。


お客様からお送りいただいた装置そのものを修理して返却する対応を行っていない国では、外付けオプションと同じように、内蔵オプションもあらかじめ取り外し、お客様で大切に保管しておいてください。USB 3.0 フラッシュドライブを取り外す方法について詳しくは、[18 ページの USB 3.0 フラッシュドライブの取り外し](#)を参照してください。HP に送付する前に、Thin Client を購入時の構成に戻してください。なお、どちらの修理サービスに対応しているかは、各国の HP のサポート窓口にお問い合わせください。

D ユーザー サポート

HP は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にもお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売しています。

サポートされている支援技術

HP 製品は、さまざまなオペレーティング システム支援技術に対応しており、また、その他の支援技術と組み合わせて機能するようにも設定できます。支援機能に関してより詳しい情報を確認するには、お使いのデバイスの検索機能を使用してください。

 **注記：** 特定の支援技術製品について詳しくは、その製品のサポート窓口にお問い合わせください。

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザー ガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

索引

D

DVI-D コネクタの位置 3

E

Ethernet コネクタの位置 3

H

HP Integrated Work Center、別売 12

HP クイック リリース 7

R

RJ-45 コネクタの位置 3

U

USB 3.0 フラッシュ ドライブ

交換 18

取り付け 20

取り外し 18

USB ポート

位置 2, 3

V

VGA コネクタの位置 3

W

Web サイト

HP 1

あ

アース (接地) の方法 24

アクセス パネル

取り付けなおし 16

取り外し 15

脚、ゴム製 4

う

運搬時の注意 25

お

オプション 1, 6

温度の仕様 23

か

各部

フロントパネル 2

リアパネル 3

く

クイック リリース 7

け

警告

NIC レセプタクル 5, 14

アース端子 5, 14

感電 5, 14, 15, 18, 20, 21

火傷 5, 14

こ

交換

USB 3.0 フラッシュ ドライブ

18

電池 21

高度の仕様 23

ゴム製の脚 4

さ

サポート、問い合わせ 26

サポートされている支援技術 26

し

湿度の仕様 23

質量 23

修理サービス 25

仕様

Thin Client 23

温度 23

高度 23

湿度 23

質量 23

寸法 23

相対湿度 23

定格出力電流 23

電源 23

電源出力 23

ハードウェア 23

シリアル番号の記載位置 4

す

推奨されていない設置方法

引き出しの中 12

モニターの下 13

推奨されている設置方法

モニタースタンドの下 11

推奨されている取り付け方法 9

推奨される設置方法

横置き 11

寸法 23

せ

静電気対策 24

静電気による損傷の防止 24

セキュリティ 6

セキュリティロック ケーブル、取

り付け 6

セキュリティロック ケーブルの位

置 3

セキュリティロック ケーブル用ス

ロットの位置 3

設置、横置き 11

そ

相対湿度の仕様 23

ち

注意

- HP クイック リリース 8
- Thin Client の設置方法 11, 12
- 感電 5, 14
- 静電気 5, 14
- 通気 12
- 電源ケーブルの固定 6
- 電池の交換 21

て

- 定格出力電流 23
- 電源コードの接続 6
- 電源コネクタの位置 3
- 電源出力の仕様 23
- 電源の仕様 23
- 電源ボタンの位置 2
- 電池、交換 21

と

取り付け

- HP クイック リリース 7
- HP クイック リリースへの Thin Client 7
- USB 3.0 フラッシュ ドライブ 20
- ガイドライン 5, 14
- 電池 21
- ロックケーブル 6

取り付けなおし

- アクセスパネル 16

取り付け方法

- 壁掛け 9
- 机の下 9
- モニター スタンドの背面 9

取り外し

- USB 3.0 フラッシュ ドライブ 18
- アクセスパネル 15
- ゴム製の脚 4
- 電池 21

な

- 内部部品 17

に

- 日常的な手入れ 13

は

ハードウェア

- 仕様 23

ふ

部品

- 内部 17
- フラッシュドライブ
- 交換 18
- 取り付け 20
- 取り外し 18
- フロントパネルの各部 2

へ

- ヘッドセット コネクタの位置 2

ま

- マイク コネクタの位置 2

ゆ

- ユーザー サポート 26

り

- リアパネルの各部 3
- リサイクル 22